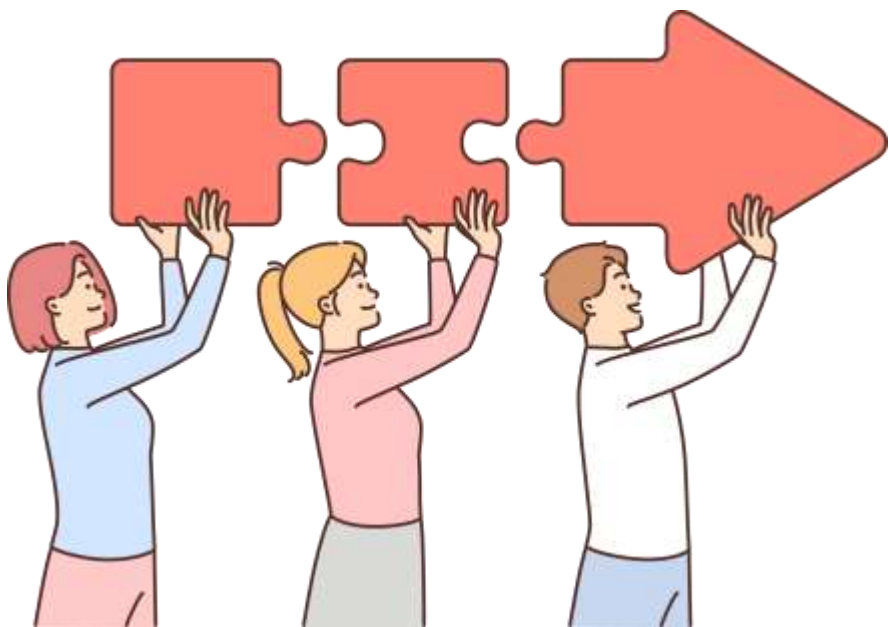




市民の想いと得意を地域の力に
社会人ボランティアの力を
習志野の地域活動団体につなぐ

ならしのプロボノ2025 事業説明

令和7年度習志野市市民協働型委託事業



1

事務局団体について

千葉県全域を対象に、地域づくりのコーディネートを行う中間支援団体です

NPOクラブは 市民が主体の まちづくりを支援します

少子高齢化、地球温暖化による災害の多発…
地域の、日本の、世界の状況は変化の中にあります。

市民ひとりひとりが、地域の課題を他人事とせず、自分たち自身の課題として考え行動し、自分たちで暮らしやすい社会を創るために、NPOクラブは次の事業を実施します。

NPOクラブのあゆみ

- 1998 NPOクラブの前身「市民スクール」を開設
- 2000 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ（NPOクラブ）設立
- 2001 特定非営利活動法人認証
2000年～2010年間で、市民活動支援「一歩くん基金」として67団体に総額1,713万円の助成をし、NPO創成期の一助を成す
- 2017 認定特定非営利活動法人を取得

会員数・組織体制（2024年2月現在）

- 会員数：運営会員21名 賛同会員99名
- 役員数：15名（理事13名、監事2名）
- 職員数：17名 ボランティアスタッフ：5名

01

NPOの支援事業 地域課題を解決する力をつける

NPOの運営相談対応

市民や NPOからのボランティア活動、会計、マネジメント、法人の運営、事業報告書の作成などの相談に応えます。必要に応じて、専門家（税理士、社会保険労務士など）につなぎます

NPOのマネジメント講座の企画・運営

団体の基盤強化、運営力向上につながる内容で講座を開催し、活動の継続や広がりの後押しします



市民活動に関わる講座の講師を派遣

NPOと自治体との協働、団体のマネジメント、市民の地域づくり活動への参加などについて講座企画の相談に対応し、講師を派遣します

助成金・セミナー情報などの情報収集と提供

メールマガジンの配信、ニュースレターの発行、ホームページ、SNSなどで県内外の地域づくりに関わる情報を広く発信します



02

被災者支援事業 被災者も包摂できる地域に

福島県県外避難者支援・相談事業 （福島県受託）

福島県から千葉県に避難している方たちの孤立を防ぐために、県内外の支援団体や自治体と連携して相談対応や交流の場づくりを行います。また、転居についての相談対応や手続きについての支援もします



03

地域づくりのコーディネート事業 地域に関わる人を増やす

四街道市みんなで地域づくり センター運営（四街道市受託）

地域課題の解決に向けて、市民参加・協働をすすめる拠点として多様なプログラム、ネットワークづくりを実施



多世代交流拠点 「おおなみこなみ」運営

シニアや子育てママなど様々な世代の交流の場として、千葉市花見川区検見川町で、地域の居場所を運営。多彩なプログラムを開催



ちばし地域づくり大学校企画運営 （千葉市受託）

働く世代、学生、シニア等が地域づくりへの理解を深める学びの場を企画運営。地域活動に参加するきっかけと出会いの場を提供



八街市協働のまちづくりPiT コーディネーター育成支援事業 （八街市受託）

2023年6月にオープンしたPiTコーディネーター研修と事業（相談、情報収集・提供、ネットワークづくり、人材育成）の企画、実施へのアドバイス



プロボノ事業

社会人のスキルや経験を活かしたボランティア「プロボノ」をプロジェクトとして企画運営し、団体の運営課題への取り組みを伴走支援

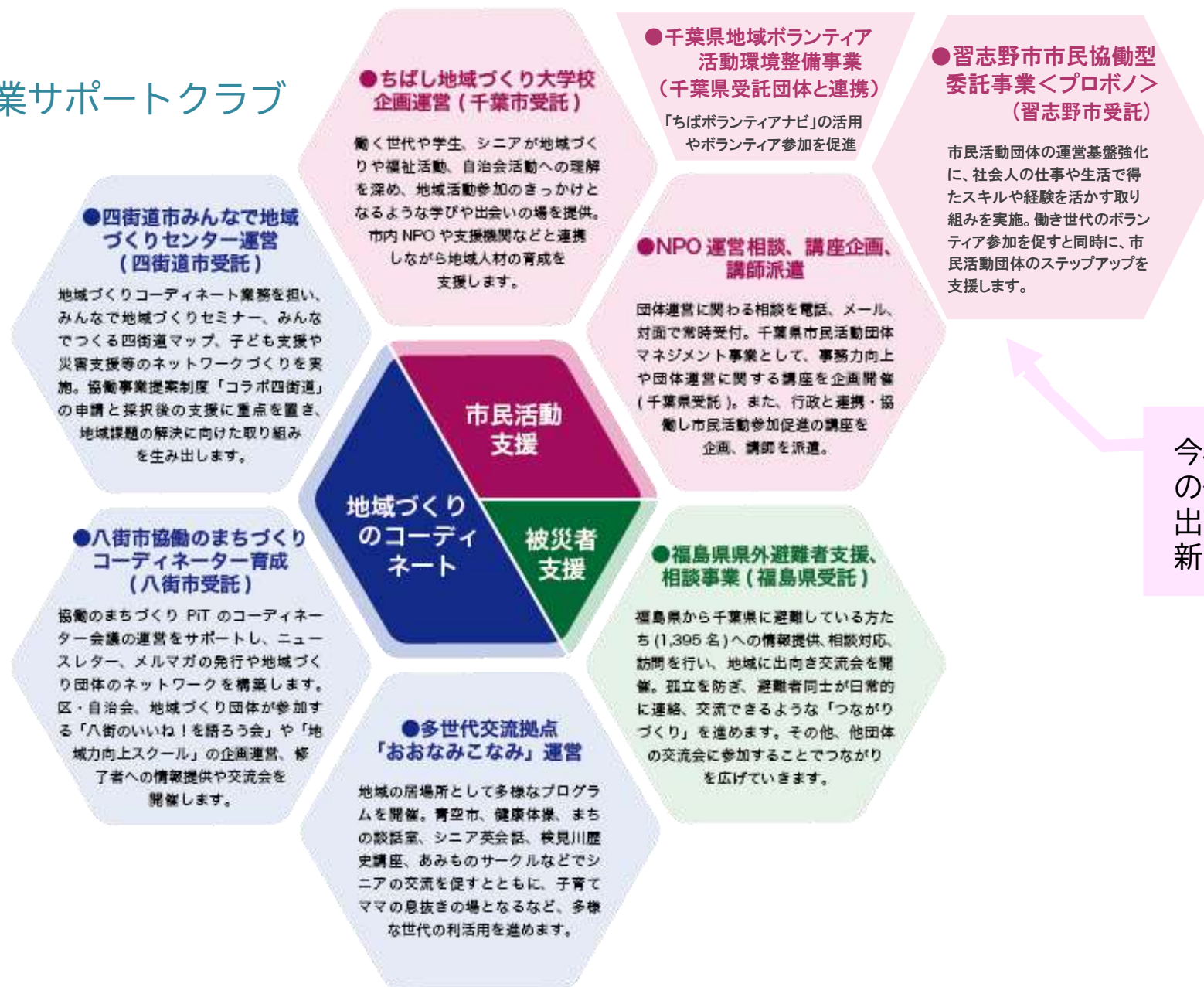


他組織、行政との連携・協力

県内外の中間支援組織との連携。県内団体のネットワークづくりを促進。千葉県や県内自治体の委員・助成金審査員、他法人の監事・理事などに就任。千葉県市民活動支援組織ネットワークの幹事団体。地域創造ネットワークちばの事務局運営を担当

認定NPO法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ (通称 NPOクラブ)

2025年度実施事業

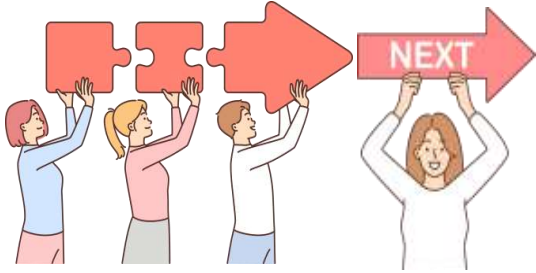


今年度は市民参加の促進や担い手創出に関わる事業が新たに増えている

2

「ならしのプロボノ2025」 の事業内容について

市民の想いと得意を地域の力に



仕事や生活で得た経験やスキルを活かすボランティア

「プロボノ」。習志野市で活動する団体の運営基盤の困りごと解決に、社会人ボランティアの多様なスキルや経験をつなぎ、団体のステップアップをめざす取り組みです。テーマでつながる新しい地域との関わり方を応援します。

「習志野市をもっと楽しく暮らしやすく」に、
「市民活動団体の力✕市民の想いと得意」で貢献します

まずは、「プロボノ」とは？



プロボノとは、職業上の経験やスキルを生かして取り組む社会貢献活動のことで、「公共善のために」を意味するラテン語「Pro bono publico」に由来すると言われています。自発的に行うボランティアのひとつの形です。

Pro bono publico

↓ ↓ ↓
「～のために」 「善」 「公共」

災害時に行われる職能を活かしたボランティアをはじめ、ビジネススキルを公益的な活動に活かすなどの活動が、プロボノとして日本の全国各地で広がっています。

地域で活動する団体の運営課題にプロボノを



日々の活動に手いっぱい、運営面の専門的な技術や知見は不足しがちな団体が多くあります。寄せられる相談例や調査結果を見ると、活動歴の長い団体の高齢化とそれに伴う人材に関わる課題をはじめ、団体それぞれが状況、悩みともに千差万別。

個別の伴走支援が必要な場面が多く、外部からの新しい視点や外部のビジネススキルなどのサポートで、団体の活動がステップアップできることがたくさんあります。

プロジェクト型プロボノを習志野市で

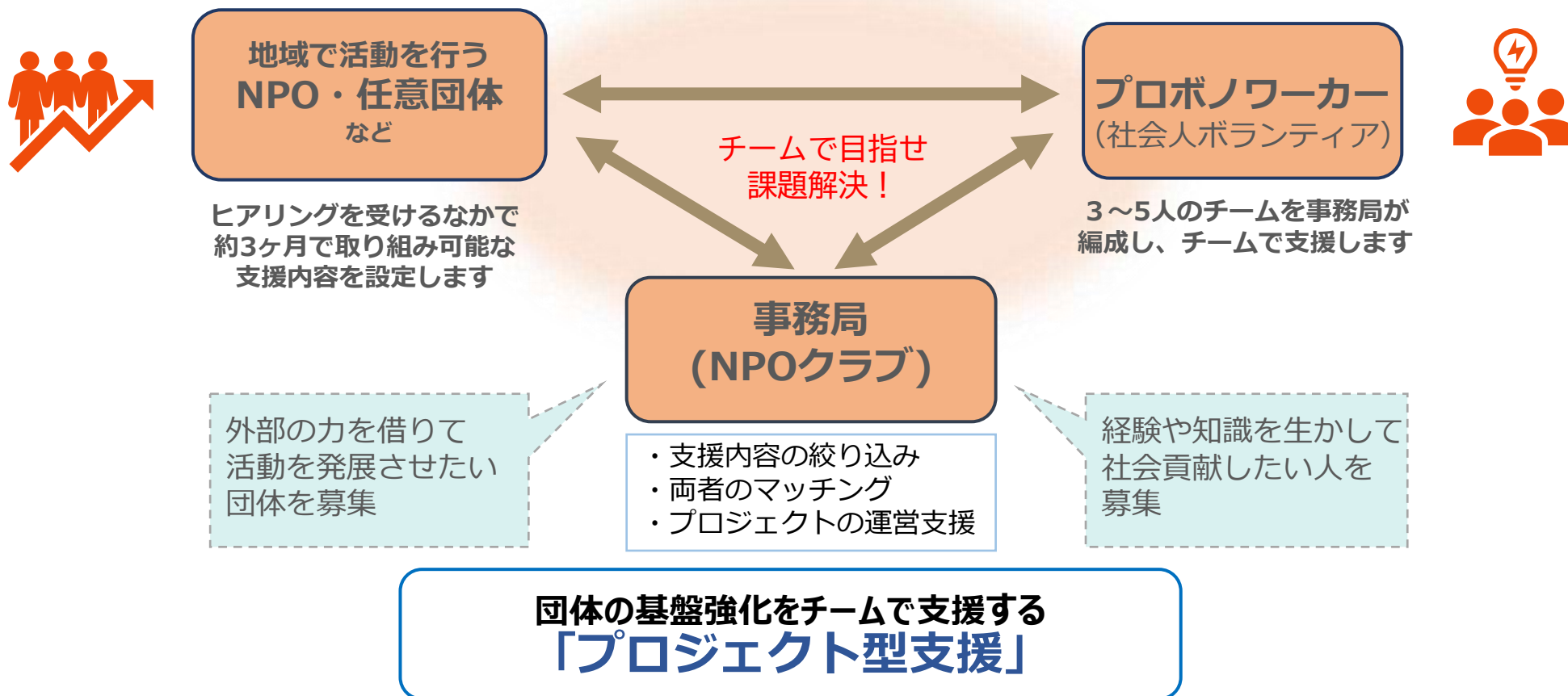
団体の運営面の困りごとを切り分けて、期間を区切ってプロボノで支援し、市民活動を促す取り組みを習志野市は協働で行っています。



課題やニーズに応じて事務局で編成されたプロボノチームで、期間内で取り組み可能な支援範囲やゴールを設定し、プロジェクトとして取り組みます。

期間限定で行うので、忙しい人も関わりやすく、チームの仲間とつながり刺激しあいながら、より地域のことを知れるボランティア参加の機会となります。また、外部の力や視点が、団体の運営基盤の強化や団体運営の見直しにつながります。

「ならしのプロボノ2025」では、 三者がそれぞれチカラを発揮して成立します



チームを組み期間限定で行う プロジェクト型のプロボノとは

初めてのプロボノでも参加しやすい「ならしのプロボノチャレンジ2025」

「運営上の困りごとを解決したい地域活動団体」と「3～5名の社会人ボランティア」を事務局がつなぎ、ひとつのチームとなり、課題解決にあたるプロジェクト型のプロボノです。支援内容と期間を絞って、短期集中で行います。

～プロジェクト型プロボノは～

チームで支援！

得意分野のスキルや経験を活かした支援

約3～4カ月間！

短期集中で取り組み、一定の成果物を作成します

サポートします！

団体もプロボノ参加者も、事務局がサポートし伴走します

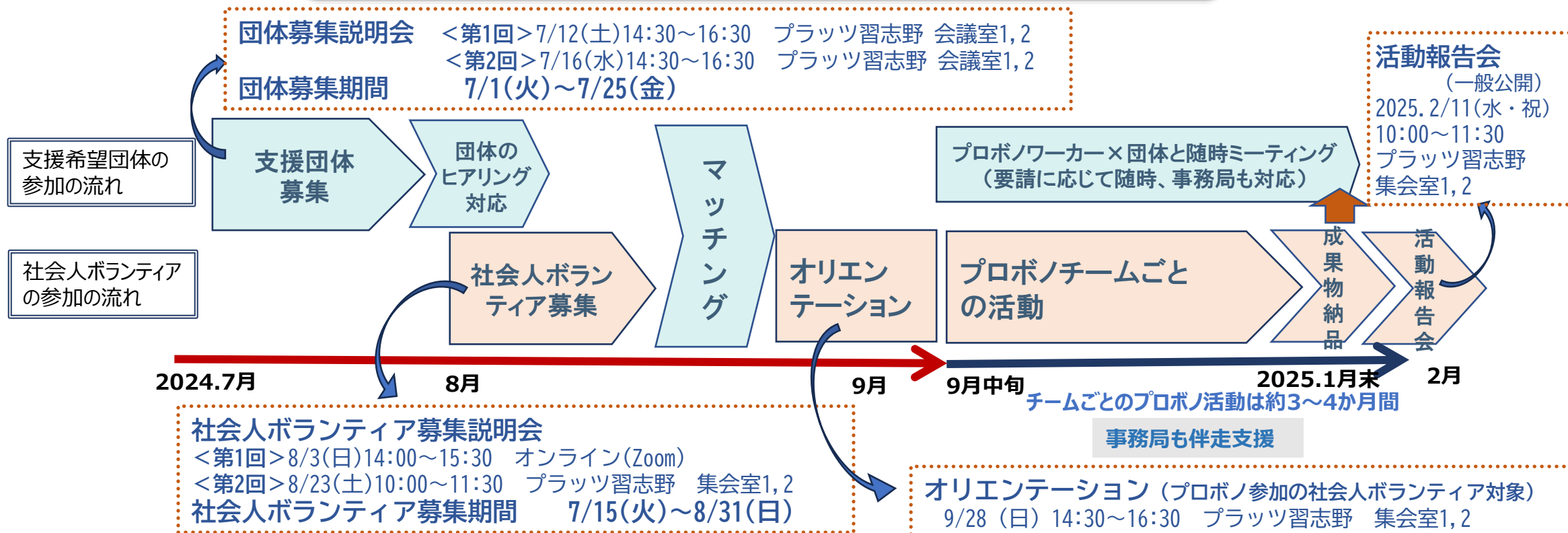
団体にとっては、
外部の様々な視点や
スキルの提供を受けられ、
ステップアップの契機に！

社会人ボランティアにとっては、
経験が活かせる充実感やチ
ーム作業でのおもしろさ、地域の
課題や人たちとの接点を感じ
られるボランティア！

期間限定なので忙しい
社会人や団体も
参加しやすく、ゴールが明確で
取り組みやすい！

事務局が間に入るので
プロボノが初めてでも、
相談できて、参加しやすい！

事業実施の流れについて



運営を改善・強化したい！

事業計画の立案

団体メンバーそれぞれの思いをワークショップ等で整理し、反映した事業計画づくりを支援します

作業効率化の提案

作業内容の棚卸・整理を行い「見える化」することで、効率化するための提案を行います

参加の輪を広げたい！

団体リーフレットやチラシ案作成

伝えたい人たちへの参加を訴える効果的なチラシや団体の紹介パンフレット案などを作成します

オンライン環境の整備

オンライン会議や講座ができるような環境づくりのための提案や導入時の支援を行います

ホームページの作成、SNSの導入、動画撮影

ホームページの新規立ち上げや既存ページの改善、SNSの導入時や動画撮影の支援などを行います

資金調達を強化したい！

営業資料の作成

企業との連携・協働の実現に向けて、団体のプレゼン資料の作成または改善・更新を行います

資金調達案の提案、寄付管理

寄付管理の効率化検討および必要な「ツール」の構築を支援したり、資金調達の提案を行います

活動の刷新や見直しをしたい！

アンケート活用

受益者のニーズや要望、または、団体の活動の意義や価値について数値化して把握します

ニーズ調査、マーケティング調査

活動やイベント等の利用者・支援者等への調査を通して、効果的な改善方法等を整理・提案します

課題整理ワークショップ

団体の課題を棚卸・整理したり、団体の在り方や課題解決の方向性を一緒に検討します

連合町会のホームページ立ち上げを支援

ホームページの内容・構成を整理 ⇒ 操作方法をプロボノワーカーから学びながら、団体メンバーで協力してHPを作成。
 伴走支援により更新作業をマスターし、Instagram立ち上げも。あわせて、自治会員へのアンケート実施の支援やロゴマークのデザインなども行った。
 プロボノチームメンバー：プロボノワーカー4名 × 団体メンバー5名 × 事務局1名



対面を基本に、オンラインも取り入れつつ、ミーティングを重ね、すり合わせを行い、詳細を確認。



「20周年式典」で投影する映像の作成支援と動画作成の学習会実施

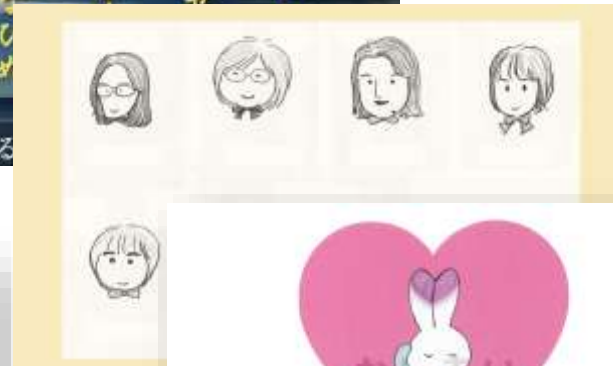
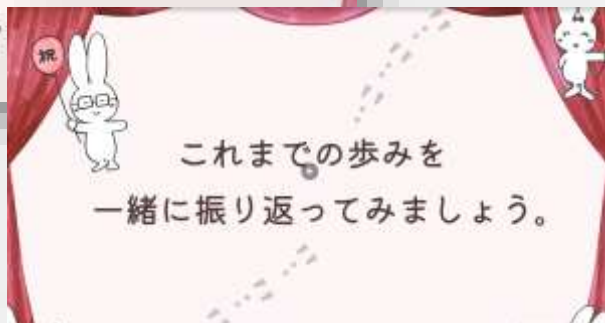
20周年式典用の団体メンバーの動画撮影、ナレーション録音、動画編集等を経て動画映像を作成。作成後にCanvaでの動画編集方法のレクチャー、団体広報への提案、伝わるプレゼン方法に関する情報提供などをあわせて行った。

プロボノチームメンバー：プロボノワーカー3名 × 団体の主な参加メンバー4名 × 事務局1名



映像作成

映像作成後、Canvaを使った動画の編集方法をレクチャー。広報全般の相談にも対応。



NPO法人傾聴グループ めくもりほっとらいん



プロボノ活用事例（2024年度実施例から） イベント企画書の作成支援

～「活動の認知を高め、地域の活性化につながるイベントを目指して～」

ならしのプロボノチャレンジ 習志野e-sports協会 最終成果物報告書

I 習志野e-sports協会について （背景と概要）

1. 目標・ビジョンと活動内容
2. キックオフミーティング
3. 課題と今後の展望
4. e-sportsイベント企画案（アイデア持ち寄り）
5. e-sports環境分析
6. e-sportsを通じた地域活性化ストーリー



5.e-sports環境分析



クロスSWOT分析

内部環境

テーマ：e-sports分析戦略提案

作成日：2024.11.10

作成者：Saito

強み (Strengths)

- ・多様な活動内容(シニア健康・交流)
- ・地域密着型のアプローチ
- ・広報の多様性
- ・健康・福祉への貢献

弱み (Weaknesses)

- ・資金不足のリスク
- ・人材確保の課題
- ・認知度向上に時間がかかる
- ・高齢者のデジタル格差

2. e-sportsを通じた地域活性化ストーリー



運営方法の拡大&進展

1. 他の地域からの注目(見学依頼)
2. 大きなイベントの実施(広報PR・お誘い)
3. 初心者からベテランまで(コース分け)
4. 高齢者・障がい者・ヤング・ファミリー層まで(交流の場)
5. 健康をテーマにメニュー拡大の可能性



今年度のエントリー団体と支援希望

習志野市内で活動する3団体の運営上の困りごとに、11名のプロボノワーカー(社会人ボランティア)が参加し、3つのプロジェクトを進めています。9/28から1月末まで約4ヵ月間の各チームの取り組みは、2026.2/11開催の公開活動報告会で報告します。

	団体名	活動概要	支援希望	主なWeb情報
1	習志野市 国際交流協会	習志野市がアメリカ合衆国アラバマ州タスカルーサ市と姉妹都市提携したことを契機として、1987年(昭和62年)両市民の親善・友好促進を願って誕生しました。以来、両市間の交流をはじめとする市民の国際交流活動を推進するとともに、習志野市及び近隣市に在住の外国人に様々な形で支援を行ない、市民の国際化を推進しています。	ホームページのリニューアルを想定した広報全般の見直しと提案	 https://www.nia08.com/
2	きらっといっぽの会	障がいや発達に配慮が必要な子どもの親で構成されています。当事者の特性を広く知ってもらい地域であたたかく見守る環境づくりを行うためチラシ、ポスターを制作し、習志野市内に掲示するなどの啓発活動を行っています。それと同時に、当事者の保護者への寄り添い活動として「おはなしサロン」を毎月開催しています。団体の理念は『障がいのある人もない人も一緒に！』です。 ■ホームページは https://kiratto-2017.jimdofree.com/	活動を周知していくための既存ホームページのリニューアルと既存公式LINEの活用方法への提案	 https://www.instagram.com/kirattoippo/
3	マスママカレッジ	マスママの「マス」は数学のmathが由来で、障がいをもつ子どもがいるママ達で立ち上げた団体です。数のわからない子でも算数・数学の楽しさを味わいながら親子で学んだり、同じ悩みをもつ親同士で子どもの課題を一緒に考えたり、じっくり、ゆっくり学ぶ活動をしています。数の概念を生活体験のなかで学ぶ手法を通じて、障がいをもつ子を育てる中で大変重要な意味をもつ認識論の学びにもつながっています。毎月1度定期的に行っている「さんすう勉強会」のほか、福祉施設での学習ボランティア「出前さんすう広場」を2年前より始め、マンツーマンでのさんすう遊びの楽しさを伝える活動も行っています。	学ぶ様子を含めた活動紹介動画の作成支援と動画を広報に活用する方法の検討	 https://www.instagram.com/mathmama2007/

参考資料

3 昨年度プロボノの活動概要と 参加団体の声など

※昨年度の活動報告については、習志野市ホームページの
下記ページでもご覧頂けます

[令和6年度市民協働型委託事業「ならしのプロボノチャレンジ2024」
活動報告会&市民活動交流会／習志野市ホームページ](#)

「ならしのプロボノチャレンジ2024」 参加団体と活動内容

	団体名	活動概要	支援希望	プロボノ活動内容
1	earth FUNTRY! (アースファント リー！)	「こどもたちと一緒に楽しく環境問題・SDGsを考えよう！」のコンセプトの元、オリジナルの歌やダンス、芝居を子どもたちと制作、披露するほか、環境問題等に関するクイズを活用したワークショップやイベント、講演会などを小学校や地域で行い、環境問題への啓発を実施	企業にアピールできるまでのロードマップ作成のためのワークショップの実施と提案	「環境芸術活動に係るアンケート調査」への協力依頼メールの配信、団体に合う助成金情報の整理、提供を行った。団体メンバーが運営について話す場を設定しつつ、ロードマップを見える化した
2	NPO法人 ならしの子ども劇場	「人間性を育む自主的、創造的、文化的な体験活動を行い、子どもにとっての豊かな地域社会づくりをめざします」というミッション実現のために、良質な生の舞台の鑑賞企画、子どもが自由な発想で自発的に遊べる場づくり、子育ての楽しさや地域で育て合う安心感を感じられる場づくりを行っている	業務効率化のためのデータ管理のクラウド化等の実施と団体メンバーへの活用講習の開催	GoogleWorkspaceの導入時の設定作業後に多くの団体メンバーを交えて操作教育、習熟支援を行い、あわせて管理者講習を行った。共同作業で行う団体の広報誌の編集作業効率化の提案とホームページの試作も行った
3	NPO法人 傾聴グループ ぬくもりほっとらい ん	悩み苦しんでいる人、孤独の中にいる人々に対して安心して話せる機会を提供するとともに、学習会など傾聴の学びの輪を広げることにより、あたたかい人間関係づくりの一助となること、これらによって“やさしい地域社会づくり”に貢献することを目的として活動している	「20周年式典」で投影する映像の作成支援（目的にあわせた内容整理の支援や編集方法などの提案を含む）	20周年式典用の団体メンバーの動画撮影、ナレーション録音、動画編集等を経て動画映像を作成。Canvaでの動画編集方法のレクチャー、団体広報への提案、伝わるプレゼン方法に関する情報提供などをあわせて行った

「ならしのプロボノチャレンジ2024」 参加団体と活動内容

	団体名	活動概要	支援希望	プロボノ活動内容
4	ならしのまち歩き コンシェルジュ	習志野市の歴史、遺跡、風土、生活、人々などを紹介するまち歩きを、ボランティアで企画運営し、習志野市のPRと観光事業に寄与するとともに、地域の活性化と地域愛を育むことにも貢献する活動。まち歩きの運営にあたる「コンシェルジュ」の養成も担っている	新たな「まち歩きイベント」の展開に関するアイデアや運営方法の検討と提案	団体メンバーへのアンケート実施、まち歩きを体験後、全国のまち歩き例を調査・考察し、企画面、運営面から新たな「まち歩きイベント」の展開に関して提案や情報提供を行った
5	津田沼北部 連合町会	J R 津田沼駅に接する習志野市の「表玄関」に当たる地区で、市の支援を受け、三世代交流輪なげ大会 ふれあい音楽祭 市民まつり 防災訓練などの運営を担い、活発に活動している。社会福祉協議会との連携で、毎月「さくらサロン」と称した事業を展開するなど、地域住民のQOL向上に寄与している	ホームページ作成に向けた活動の担い手掘り起こしと育成支援	町会の会員へのアンケートを実施、連合町会のロゴ作成、Jimdoでのホームページ作成とInstagram連携の内容整理と構築、レクチャー、サポートを行い、団体の力で作成、運営できるようホームページ公開まで導いた
6	習志野市 e-sports協会	認知症予防をはじめとする健康面とコミュニケーションツールとして活用する事により得られる精神面の両面にアプローチできる新たなツールとして、e-sportsを高齢者や世代間の交流に活用した活動を行っている。町会や社会福祉協議会、聴覚障害者協会、認知症カフェ、e-sportsでの世代間交流大会等のイベントを実施することで、地域の活性化にもつなげる。	活動の認知を高めつつ、地域の活性化にもつながるような次年度以降のイベント実施の企画提案書の作成	実際のイベントを見学後、イベント企画案を提案・調整し、団体が次年度実現可能な計画として具体化。組織体制づくり等、団体の課題に対応する内容で助言、提案を行った

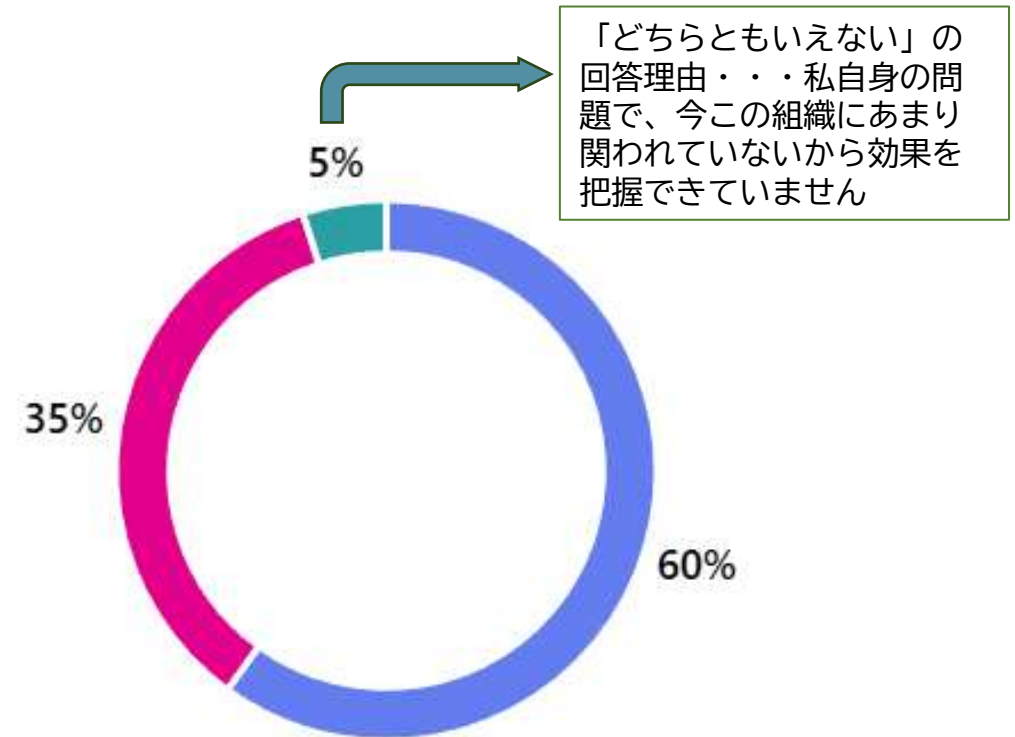
団体にとって、プロボノはどうだった？

2024年プロボノ修了後の参加団体のアンケート回答より

回答者 6団体20名

【事業全体について】「ならしのプロボノチャレンジ2024」に参加されて、全体としてどのように感じましたか？

● 参加してとても良かった	12
● 参加して良かった	7
● どちらともいえない	1
● 参加したが良くなかった	0



団体にとって、プロボノはどうだった？

【事業全体について】 前問のように感じられたのは、どのような理由からですか。

<>は得たと思われるもの
<スキル、知識>

- 新たなスキルが身についた 新たな知識が身についた
- 自分たちだけでは進められなかった（こと）がプロボノワーカーの方が入ってくださったことで一気に進んだと感じるから

<第三者性>

- 第三者が入ったことによって話し合う機会が持てた
- 業務の内容を言語化し整理でき、効率よく活動する道筋が見えてきた
- 様々な角度からご意見をいただけたから、メンバー内でやりたいことの軸を話し合うことができたから

<寄り添い>

- プロボノワーカーさんが私たち団体のことを知ろうとしてくださり、私たちが活動しやすい方法を分かりやすく教えてくださったから。
- （プロボノワーカーの）皆さんの姿勢から、私たちも思わぬ力を発揮できたのではと思っています
- ワーカーさんたちと楽しく充実した時間を持てたこと

<活動参加へのきっかけ>

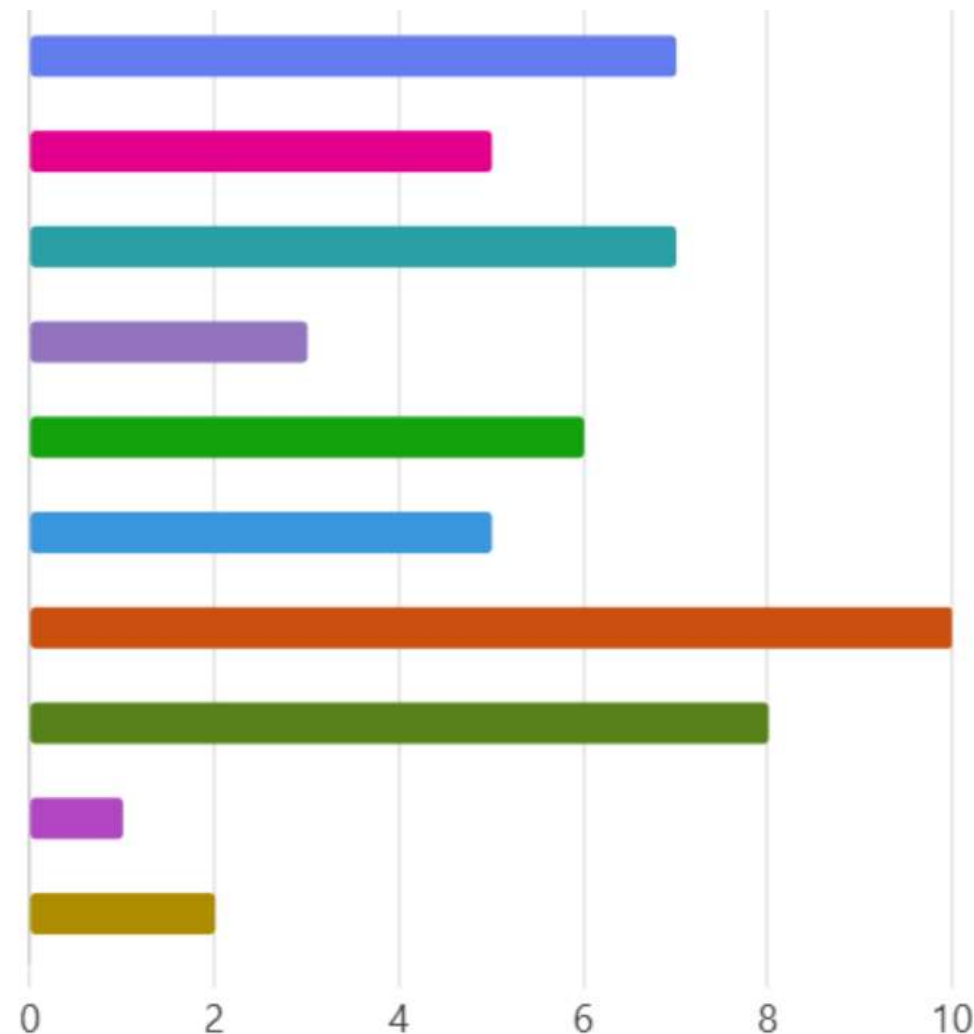
- 全員での取り組みが深まったと感じた
- 地域の活動が把握できた

など

団体にとって、プロボノはどうだった？

【プロジェクトの影響・効果について】 今回の支援を受けたことにより、団体内部で下記のような変化はありましたか？（複数回答可）

● 団体の理念や活動目的が明確になった	7
● 運営上の課題や活動の方向性が明確になった	5
● 内部関係者(団体メンバー)間で団体運営に関して意識共有ができた	7
● 団体の活動意義について新たな発見があった	3
● 代表者やメンバーのモチベーションが向上した	6
● ボランティア受け入れの必要性や受け入れ体制について認識が変わった	5
● 外部からの見え方や情報発信について新たな気づきや展開があった	10
● 業務が効率化し、ストレスが減った	8
● 特に変化はなかった	1
● その他	2



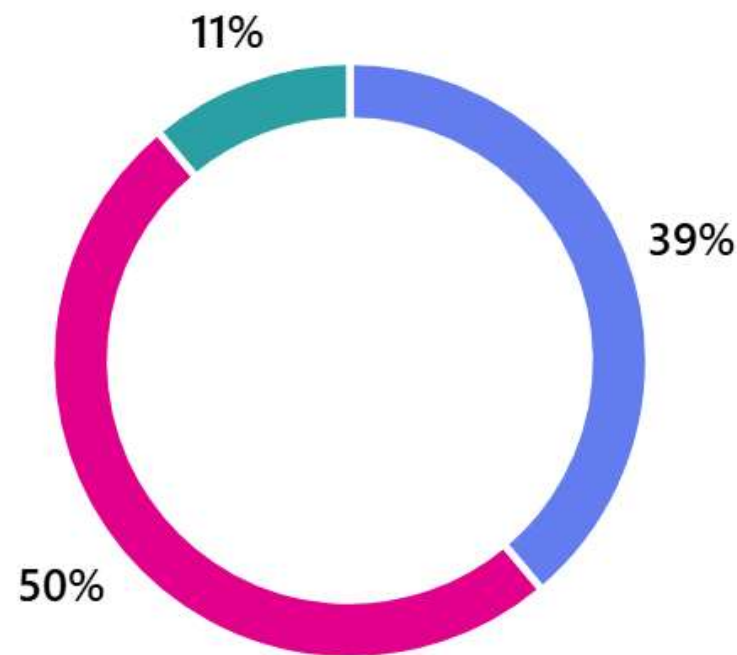
社会人ボランティアにとって、プロボノはどうだった？

2024年プロボノ修了後の社会人ボランティアのアンケート回答より

回答者 18名（6チームに所属）

「ならしのプロボノチャレンジ2024」に参加されて、全体としてどのように感じましたか？

- 参加してとても良かった 7
- 参加して良かった 9
- どちらともいえない 2
- 参加したが良くなかった 0



社会人ボランティアにとって、プロボノはどうだった？

前問のように感じられたのは、どのような理由からですか。

- 新たな経験ができたから
- ほんの一部ではありますが、得意なスキルを活かすことができ、やりがいがあった。また、自分にとって新しい取り組みもあり、新しいスキルを得ることができた。
- 参加をして良い経験となったため。
- このような形のボランティアに参加したのは初めてでしたので、貴重な体験になりました
- （プロボノメンバーや団体さんからはもちろん事務局からも）学ぶことも大変多くて勉強になりました
- 自らが保有するスキル・知見等が社外でどの程度役立つか参考になったため。
- 自分のスキルを活かした支援ができ、団体からも感謝されたと思うため
- 知らなかったコミュニティ活動について知ることが出来た
- 誰かのために活動する素敵な人達に出会えたこと、そういう人達の思いを聞けて感じることもできたので。
- 普段関わりがない団体と協働でき、社会勉強になりました。思ったり活動がスムーズに行かず、反省点があります。
- 支援団体の活動を知れたこと
- プロボノがどういうものか知ることができた。また、地域の活動を知ることができた。
- 普段関わることのない方たちと触れ合うことができたから
- メンバー間のコミュニケーションが少なかったように感じられたため

参考

今年度の各募集内容

参加団体の募集について

「ならしのプロボノ2025」とは？

困りごとを相談会で整理した後、プロボノや事務局のサポートを受けながら、約3～4ヶ月間の短期集中で、課題解決に取り組む団体を募集します。3～5人の社会人ボランティアがチームとなって、支援希望に添って柔軟に対応します。外部の力を活用して団体の活動をステップアップしませんか。

募集対象 習志野市内で活動する市民活動団体
(町会・自治会を含む) 3団体程度

募集締切 7/25(金) **活動時期** 9月末～1月末

お申込み まずは相談会&事業説明会にお申込み、ご参加ください

相談会の申込み
はこちら▶



昨年の活用例
はこちら▶



令和7年度習志野市市民協働型委託事業 (協働政策課)

♪...あしたのハーモニーが響くまち...♪

困りごと相談会 &プロボノ事業説明会

第1回 7/12(土) 14:30～16:30

第2回 7/16(水) 14:30～16:30

【会場】 プラッツ習志野 北館 会議室1,2
(京成大久保駅 徒歩1分)

個別相談のほか、プロボノ事業説明や活用事例紹介の時間も設けています。
日程が合わない場合は、随時オンライン対応も可能です。どうぞご相談ください

【事業についての問合せ】

認定NPO法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

☎(043)303-1688 (平日9:00～17:00)

✉chiba@npoclub.com

団体HP <https://npoclub.com>

社会人ボランティアの募集について

追加説明会
をオンライン開催！
8/31(日)16:00～17:30
同じフォームで
お申込みください

あなたの経験やスキルを地域のために活かしてみませんか？
地域デビューを応援！

ならしのプロボノ2025

「プロボノ」にトライする 社会人ボランティア募集！

仕事や生活のなかで得た経験やスキルを活かすボランティア「プロボノ」
市民活動団体の困りごと解決に、社会人ボランティアの多様なスキルや経験をつなぎ、団体の
ステップアップをめざします。期間限定のプロジェクトとしてチームで取り組み、地域の人た
ちとゆるやかにつながることで、視野や人脈も広がります。テーマでつながる新しい地域との
関わり方を応援します。(令和7年度習志野市市民協働型委託事業 協働政策課)



募集対象 社会人、社会人経験者 20名程度
(退職者含む。他市町村からの参加も可)

活動期間 約3～4ヶ月
9/28(日)のオリエンテーションから最長1月末迄。
2/11(水・祝)の活動報告会にもご参加頂きます

募集締切 8/31(日)

専門的なスキルだけでなく、
一般的なビジネススキルや
多様な経験も団体の力になります。
お気軽に説明会へどうぞ

まずは説明会に
ご参加ください

プロボノで新たな
自分に出会えるかも



社会人ボランティア募集説明会

第1回 8/3(日) 14:00～15:30 オンライン開催(zoom)

第2回 8/23(土)10:00～11:30 プラッツ習志野 北館

事業説明のほかチーム型プロボノの経験者への質問タイムなどで、不明点を
クリアにしましょう。日程が合わない場合はお問合せください



昨年度の活動報告
はこちら↑

お申込みはこちらのフォームより →

【申込締切】 各開催日3日前

メール申込は ①説明会参加希望日
②氏名 ③メールアドレス ④電話番号
⑤参加動機 を添え chiba@npoclub.com へ



募集説明会にご参加後、8/31までにプロボノエントリーをお願いします
(追加説明会にご参加の方は、9/6 までに)

【お問合せ】

認定NPO法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

☎(043)303-1688 (平日9:00～17:00)

✉chiba@npoclub.com

団体HP <https://npoclub.com>

社会人ボランティアの募集締切延長について

専門的なスキルだけでなく、
一般的なビジネススキルや
多様な経験も団体の力になります。
お気軽にお問合せください

プロボノ登録は、
録画視聴後でも大丈夫! >>>

プロボノで新たな
自分に出会えるかも



プロボノ登録募集締切を **9/13(土)まで**延長しました
プロボノ登録希望の方は、下記より↓↓↓
(録画視聴のみでもお申し込み頂けます)



**まずは、募集説明会の録画視聴
をお申込みください**

お申込み頂いた方に、説明会の録画のご案内をします。事業説明のほかチーム型プロボノの経験者の談話などで概要を把握頂いたあと、別途希望者には、オンラインで質問対応させていただきます。少しでも関心をお持ちの方は、お気軽にお申込みください。

 **お申込みはこちらのフォームより →**

【申込締切】9/10まで



昨年参加者の感想

- ほんの一部ではありますが、得意なスキルを活かすことができ、やりがいがあった。また、自分にとって新しい取り組みもあり、新しいスキルを得ることができた。
- 誰かのために活動する素敏な人達に出会えたこと、そういう人達の思いを聞いて感じる事ができた
- 自らが保有するスキル・知見等が社外でどの程度役立つか参考になった



昨年度の活動報告
はこちら↑

その他、事業についてのお問合せは、
下記まで



認定NPO法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
担当：鍋嶋、赤木

〒261-0011 千葉市美浜区真砂5丁目21-12
TEL 043-303-1688 (平日9:00～17:00)
Email chiba@npoclub.com

どうぞお気軽に
お問合せ
ください

<令和7年度習志野市市民協働型委託事業>